

分野	臨地実習	単元	基礎看護実習 I
時間	36時間	開講時期	1年次（後期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 対象の療養環境について、生活者の視点から理解できる。 2. 看護を実践するものとして、必要な基本的な実習態度を考えることができる。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 地域で療養する生活者の理解 2. 療養環境の理解 3. 看護を実践するものとしての態度			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			

分野	臨地実習	単元	基礎看護実習Ⅱ
時間	48時間	開講時期	1年次（後期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 健康を回復するための療養環境について理解できる。 2. 安全・安楽の視点から対象の病床環境を整えることができる。 3. 入院患者に対する看護活動の実際が分かる。 4. 看護を実践するものとして必要な基本的態度を学ぶ。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 病院の概要・理念・組織・看護体制・院内の連携体制 2. 環境調整技術 3. コミュニケーション技術			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			

分野	臨地実習	単元	基礎看護実習Ⅲ
時間	126時間	開講時期	1年次（後期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 対象の看護に必要な情報を収集し、必要な支援を理解できる。 2. 基礎的な日常生活の支援ができる。 3. 看護を実践するものとして必要な態度を学ぶ。		
講義形態	②実習・実技		
講義内容			
1. 情報収集 2. 必要な支援の理解 3. 日常生活援助の実践 4. 診療の補助技術の見学			
【テキスト／参考文献】			
なし			
【評価】			
100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			